

# LPO

レッスン プラス ワン

Feb, 2005

71

ホームページ “LPO” CLUB  
URL: http://www.musenet.co.jp/lpo

LPO編集室：〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7 楽譜専門部 ㈱松沢書店内 TEL：03-5970-5917



ヤマハミュージックメディア

ピアノの美しい響きと表現のために

## ペダル・テクニク 基礎編

堀江真理子 編著 / テキスト：1260円、DVD：3990円

コンクールやレッスンなどで様々な世代の演奏を聴く度に、共通していつも気になることのひとつにペダリングが挙げられます。ピアノを演奏する時、誰もが当たり前に踏んでいるペダルですが、そのペダルを上手に生かした演奏ができる人は案外少ないように思います。むしろペダルを踏むことによって演奏を台無しにしてしまっているケースを多く耳にします。

そうした不幸は、おそらくペダルに対する“勘違い”と“練習不足”が原因なのだと思います。ペダルは豊かな表現を引き出す“道具”ですが、その使い方をきちんと知らずに使っていないか？ ペダルは使い方をちよつと誤ると美しい作品を無残に傷つけてしまう、こわい道具でもあるのです。

考えてみれば、“手”のためのエチュードは山のようにあるのに、なぜ“足”のためのエチュードはないのでしょうか？ そんな疑問から、ペダルの基本的な操作を覚えながら、音楽的なペダリングを学べるテキストとDVDを作りました。まず、ペダルを“機械”として理解し、踏み方の練習を丁寧に繰り返すことで、ペダルの操作が楽に、かつ正確にできるようになることでしよう。

本書では徹底的に「基礎」にこだわり、ペダルに乗せる足の位置などをもう一度見直すところから始めます。次に足の動きを中心として、音を出さずに行なう“予備練習”をします。そのあと音を聴きながら実際の曲にペダルをつけていく練習に入りますが、足の動きに集中できるように、平易で小さな手でも弾ける曲、ブルクミュラー、シューマン、チャイコフスキーなど、親しみやすく、それでいて芸術性の高い作品を選びました。

ペダルを踏むのはもちろん「足」ですが、操作の命令を送るのは「耳」です。自分の出している音をしっかりと聴くことのできる徹しい耳が演奏者には必要であり、『ペダルは耳で踏む』と考えるべきなのです。本書のタイトルにもなっている「ピアノの美しい響きと表現のために」は、まず耳を鍛えることを大前提と考え、その練習を含めて考えました。

また、各練習曲にはペダリングのアドバイスがついていますので、独学も可能です。さらに、村上輝久氏によるダンパーペダル

シフトペダル、アップライトピアノのペダルの構造の説明が図入りでわかりやすく書かれているなど、読み物としても大変内容の濃いものになっています。

ペダルは基本的な操作をしつかり身につければ、あとは弾く人の解釈に委ねられます。しかし、美しい音を作ろうとする心は絶対に忘れてはならないことです。どういふ音がその音楽にふさわしいかを考え、それを表現するために、ペダルを使うのです。

また、ピアノは置かれている部屋の大きさ、天候、気温などによって変化しますし、一日のうちでも時間によって刻々と変化します。もちろん演奏する方も生身ですから常に変化しています。そんな“生き物”同士が作り上げるものは、二度と同じことが起こり得ない瞬間の調和です。そこに求められるものは、限らない柔軟性と即興性、それに判断力でしょう。練習ではこう踏んでいながら、いつでもどこでも同じように踏む、という考えはナンセンスです。その場の空気を全身で感じ取り、できる限り最上ものを創り上げようとする熱い心と柔らかな頭が音楽に息を吹き込むのです。そのスイッチの切り替えがうまくいったとき、ピアノは面白い！ と心の底から実感することでしょう。

本書をきっかけに、自分のオリジナルの音色を探索する喜びを知っていただけたら嬉しく思います。



### プロフィール

東京芸術大学在学中にフランス政府給費留学生として渡仏、パリ国立高等音楽院ピアノ科、室内楽科を卒業。同音楽院の第二課程（大学院修了）、ブラジル国際音楽コンクール室内楽二重奏部門第一位、ジュネーブ国際音楽コンクールで第三位（位なし）併せてポール・ストロト賞を受賞する。フランスを始めヨーロッパ、アジアの各地でリサイタルや音楽祭の出演、オーケストラとの協演、また、2台のピアノや連弾、内外の演奏家との室内楽など活動は多岐にわたっている。現在、日本大学芸術学部および大学院、愛知県立芸術大学で後進の指導に力を注ぐ一方、楽譜の校訂や、全国各地で講座や公開レッスンを展開している。

ほりえ まりこ  
堀江 真理子

新刊・近刊を中心に、話題の書籍をご紹介します!!

# もうすぐ新学期!

## 今のうちに読んでおきたい書籍特集

いよいよもうすぐ新学期。今回、LPoでは新学期からのレッスンに役立つ書籍を、新刊・近刊を中心に紹介。いま、生徒さんはピアノレッスンを何を望み、それに対し、指導者はどんなアクションを起こすことができるのでしょうか……? それぞれの本の中にぜひその答えを見つけて下さい!!

### ◆若いピアニストへの手紙

「技術をみがき作品を深く理解するために」  
シヤノン・ファジナ 著 江原郊子 栗原詩子 訳  
音楽之友社 1575円



ジャック・ルヴィエ、ミシェル・ペロフらも師事したフランスの名教授が、これまでの人生

の集大成として、次の世代のピアニストに向けて綴った一冊。わずか120ページあまりの本ながら、ピアノ演奏の精髓をあらわすものとして、大きな反響を呼んでいます。本文では、ファジナ氏独自のピアノ・テクニックを、豊富なイラストや写真、譜例とともに公開する一方、西洋音楽の根本語法や芸術家のあるべき姿についても言及。それら解説のひとつひとつに、氏の持つ一つもなく膨大な音楽的背景と豊かな感性、指導者としての使命感を感じずにはいられません。指導者にとっても必読の一冊。

### ◆シャンドール ピアノ教本

「身体音意識」※2月下旬発売予定  
シユルシヤンドール 著 岡田暁生 監訳  
春秋社 予価2940円

本書は現代ピアノの基礎技術から演奏美学までを、150点にのぼる写真・イラスト・譜例を駆使しながら、明解かつユーモアたっぷりに解説した一冊。

著者のシャンドール氏は旺盛な演奏活動のかたわら、ジュリアード音楽院で長く教鞭を執っていた伝説的ピアニスト。本書では、「演奏技術とはピアノの特性に合わせて諸動作をコーディネートすることである」「筋肉を鍛えてはならない、組み合わせて」といった興味深い主張を次々と繰り出しながら、指先から手・前腕・上腕の動きを効果的にコーディネートする「5つの基本動作」を提唱。それらは19世紀以来、「ピアノ教育の主流となっていた「指奏法」「重量奏法」へのアプローチでもあるのです。また、公開演奏や舞台マナーに多くのページが割かれているのは、ピアニストならではの、巻末にはシャンドールCDリストも掲載されていますので、その演奏にもぜひ触れてみて下さいね。

### ◆ピアノ力をつける!

「これなら弾ける、かならず続く」  
角聖子 著 音楽之友社 予価900円

※3月上旬発売予定



入会者が多い反面、継続が難しいのが大人のピアノ。続かない理由はどこにあり

どういった点を改善していけばよいのでしょうか……? 本書ではその答えとして、「二つのポイントを挙げています。ひとつは「ピアノを弾く喜び」を感じられること。そしてもうひとつは、ピアノを自由に弾くための「フラインドタッチ」の提案。本文には学習者の証言も多く盛り込まれているので、現在の大人のレッスンの実態を知る上でもおすすめの一冊。

### ◆ポピュラーピアノ、これだけ読めばやむを得ない!!

ポピュラーピアノ、これだけ読めばやむを得ない!!  
◆ポピュラーピアノのレッスン 虎の巻(仮)  
宮本満栄 著 全音楽譜出版社 価格未定  
※3月下旬発売予定

これからのレッスンを考える時、無視できないのが「ポピュラーレッスン」へのニーズ。ポピュラーは、レッスンには邪道? いえいえ、そんなことはありません。それぞれのポピュラーミュージックの特徴を正しく理解し、指導の「ツボ」を押さえることで、クラシック以上に発展性のあるレッスンが可能なのです。

本書では、まずはポピュラーミュージックの「正体」を明かすことから始め、カリキュラムの組み立て方、リズムの感じ方や奏法のポイントといった、レッスンする上でのさまざまな「ツボ」について、譜例も交えながらわかりやすく解説。その内容は、大人だけではなく子どもへのレッスンにも役立つはず。ポピュラーレッスンのエッセンスがギュッと詰まった本書、ここまでわかれば、もうポピュラーは怖くありません!!

### 5人で弾く!音楽療法のセッション・ブック集

◆即興演奏つてどつやあ  
野村誠士 片岡拓介 共著 音楽之友社 2500円



大人も子どももストレスを抱える今、ピアノレッスンにも「癒し」の要素が切実に求められています。時にはいつもものレッスンはさておき、一緒に音楽で遊んでみたり、ただただ楽しませてみたり……そんな時に重宝するのが本書。もともと音楽療法の技法のひとつである「即興演奏」対象者の音楽を使った「ミニセッション」の手順に合わせた、臨機応変に音楽を作っていく「ツボ」のために書かれたもので、ピアノレッスンにも応用できるアイデアが詰まっています。中でもおすす

すめなのが、第一章の「なんちゃって音楽」。「なんちゃってアフリカ音楽」「なんちゃってアンメソング」「なんちゃって癒し系」「なんちゃってショパン」など、わずか数小節の中に、それらのテーマを見事に表現した音楽が、CD音源・譜例つきで36曲収録されているのです。それらは美に個性のかつ魅力的で、子ども心をつかめること間違いなし!一緒に弾いて(またはCDを聞かせて)その反応を見ることが、生徒さんの好みを探る手がかりにもなりますし、音楽劇などの効果音として使うのもオススメです。

### ◆ピアノがうまく弾けない子、ならぬ子

池田陽子、さいとつむぎ 共著  
情報777出版局 14700円

※3月上旬発売予定



子どもものレッスンに大きく影響するのが保護者の存在。保護者との協力体制をつまぐ結べる

本書は、指導者から保護者へ贈る、上達のための提言集。今の時代にピアノを習わせることの意義を示すとともに、「レッスンを受けさせる親の姿勢テスト」「ピアノがうまくなる子」10か条、「子どもにも言うてはならない『禁句集』」「先生やスクールに期待できること、できないこと」など、レッスンの上でとても大切でありながら、これまでなかなか明らかに示されることになかったことが、丁寧に、しかし時には毅然と述べられています。

保護者から質問を受けた際に「こんな本がありますよ」と紹介するもよし、本書をもとに先生ご自身の提言をされるもよし、保護者とのよりよい関係を結んでいくためのヒントにあふれた一冊です。続巻「もつとピアノがうまくなる子、ならない子」と併せてぜひ一読下さい。

生徒を最高に輝かせる。

◆ピアノの先生のためのコーチカ

辻秀一著／セブン・ミュージックメディア 1400円



「コーチカ」とは、一人一人が持っている目標に対して、その人自身がいかにか到達達していくかをサポートする力のこと。本書はそのコーチカを、ピアノ指導者向

けに書き下ろした一冊。目標到達に深く関わる「セルフイメージ（心のコンディショニング）」とその影響因子についてわかりやすく解説するとともに、さまざまな事例を交えながら、ピアノの先生に求められるコーチカについて学んでいきます。

これまで曖昧にしか語られず、制御不能に思われていた「心」を、セルフイメージという概念によってコントロール可能にするその手法はまさに画期的で、これからのピアノレッスンを占う上でも大きな力となりそうです。「生徒のやる気を引き出したい」「持っている実力を充分に発揮させたい」……そうお考えの先生にはぜひ！

◆もつとよくなる！あなたの教室

木下早苗著／カイン出版 1200円



自宅で教室を展開する際に、避けては通れないのが「教室運営」にまつわるアレコレ。本日は指導内容のことだけ考えていたのに、月謝管理、設備メンテナンス、スケジュール調整、発表会、生徒募集……ほんとにやることがいっぱい！！

でも、そんな教室運営の強い味方となってくれるのが本書。「レッスンダイアリー（カワイ出版）の著者でもあり、25年にわたって自らの教室を運営、現在その教室を主とした会社を経営する著者が、その体験をふまえながら、プロとしての教室運営のノウハウを豊富に綴っています。まさにピアノ教室の『ビジネス書』といえる一冊。

(取材・文 LPO編集室)

LPOの今月はコレに注目!! 第10回

洗練されたアレンジとCDで使い方自由自在の連弾曲集!! デモ演奏&カラオク伴奏CD付 ピティナ・ピアノステップ対応曲集 **ポップ Piano アンサンブル**



佐土原知子 監修／丹内真弓 編曲 東音企画 刊 2100円 好評発売中!

大人にも子どもにもニーズが高い一方、指導者にとってはちょっとびりギャップを感じることもある「ポピュラーピアノ」。でも、せっかくレッスンに取り入れるなら、センスがよく、弾きやすいアレンジで、しかも使い勝手のよいものを選びたいですよね。

なぜこんなことを書いたかというところ、今回ご紹介する「ポップ・ミュージック・アンサンブル」は、それらの条件を見事にクリアした一冊なのです！

収録されているのは、「きらきら星」「グリーン・スリーブス」「インベンション」など、普段のレッスンでおなじみのナンバー。それらがスウィング、ポサノバ、ルンバ、フュージョン、ラテンロックのポピュラーリズムに乗せて連弾にアレンジされ、そのいずれもがカッコよく、

オシャレな仕上がりとなっています。そのまま弾いても十分にステキですが、付属のCDと合わせることで、より重厚感あふれるアンサンブルが楽しめます。付属CDはピアノ模範演奏とフルアンサンブル演奏「カラオケ・オケ」の3パターンを収録。

各曲の演奏時間はいずれも3分程度。また、各曲には難易度がつけられているので、普段のレッスンはもちろん、発表会やコンサートにも便利です。曲によっては電子楽器や生楽器による「オプションパート」も加えることができるので、大人数にも対応できます。さらに、「ピティナ・ピアノステップ」ポピュラー部門の課題曲/自由曲としても使えるぞつ。

アレンジよし！ CDよし！！ 使い勝手よし！！ この曲集、ぜひチェックして下さいね(´▽`)

【収録曲】

- ♪きらきら星《スウィング》 4手連弾+オプションパート
  - ♪グリーン・スリーブス《ポサノバ》 4手連弾+オプションパート
  - ♪インベンション第1番《スウィング》 4手連弾
  - ♪インベンション第4番《ルンバ》 4手連弾
  - ♪テンタリ 《フュージョン》 4手連弾
  - ♪ラ・クカラチャ《ラテンロック》 キーボード・アンサンブル
- 以上全6曲

☆こちらぜひ! ~For Your Stages~ ピティナ・ピアノステップポピュラー課題曲集 監修:佐土原知子 演奏:丹内真弓、伊賀あゆみ、田中瑞美、戸田愛 CD2枚組 東音企画 3000円



現代のピアノ教育にとって欠かせないポピュラー曲の指導。このCDでは、ピティナ・ピアノステップのポピュラー課題曲のうち代表的な57曲が取り上げられています。ぜひ曲選びのご参考にさせていただきます!

## 2月の新刊&おすすめ本

# おすすめの音楽書

recommend!!



### ●田中希代子 夜明けのピアニスト

まだ日本が敗戦後の復興期にあった1952年、ヨーロッパのメジャー国際コンクールで最高位を獲得、現地ジャーナリズムから「東洋の奇跡」とまで称えられたピアニスト・田中希代子さん。悲運にも難病に倒れ、36歳の絶頂期に引退されましたが、その後も言葉による指導だけで小賀野久美、田村明子、田部京子さんなど、現在第一線で活躍するピアニストたちを育てられました。本書ではその波瀾万丈の生涯を辿りつつ、驚異的なその演奏、そして指導の秘密に迫ります。(萩谷由喜子 著/シヨパン 1575円 好評発売中)

### ●200CD 鍵盤の王者たち

コンクール入賞者を切り口に、ピアニストの名盤を特集した、新しいスタイルのピアニスト名鑑。伝説的巨匠からこれからの若手演奏家までを網羅、歴代コンクールのエピソードなども盛り込まれています。  
(学研 2100円 3/上)

### ●これはみやすい! 見開き式ウィックマスター ピアノのコード学(拡大版)

すべての説明に図や譜例をリンクさせて、各項目を見開き・読み切り式で簡潔にまとめました。理論を暗記するのではなく、指からコードを覚えられる一冊!(ヤマハ 1470円 2/下)

## \* 教本・曲集 \*

### ●ピアノの森 こどものための名曲集②

初級の小学生を対象に、レベル、音の構成から指使いや強弱まで、細部にわたって配慮された曲集。オリジナル曲、新アレンジ曲も収録。(田丸信明 編/学研 1050円 2/上)

### ●すくすくミュージックすくすく 音楽の学校④

「ピアノの学校」の次にあたる、シリーズ集大成とも言えるテキスト。スケール、平行調、近親調、転調、様式、表現、作曲、和声学など、音楽の要素を学んでいきます。  
(江口寿子・江口彩子 共著/全音 1575円 1/下)

### ●ロリン・ピアノ・コース テクニック②

～幅広いテクニックと音楽性を育てるためのメソッド～  
ギロックの高弟、C. ロリンによる初級メソッド。この巻では、指くぐり、指の回転、レガート・アーム、オーバーラップ・ペダルなど、さまざまなテクニックを学んでいきます。  
(安田裕子 訳・解説/全音 1260円 2/下)

### ●Classic in Pop Style Series

**パッパ・ファンタジー [連弾とソロ] CD付**  
好評シリーズのパッパ編。パッパの名曲をロック・バラードやボサノヴァ、そして80年代ディスコ調などに! CDとともにぜひ。  
(宮本満栄 編曲/全音 3150円 2/下)

### ●全音ピアノライブラリー ラフマニノフ

**ピアノ協奏曲 第2版 Op.18 (2台ピアノ版)**  
手の大きさや形など、ピアニストそれぞれの事情に合わせて最良の演奏ができるよう、運指や奏法の提案を複数紹介。  
(矢代秋雄 解説・編/全音 2520円 2/下)

### ●たのしくひける幼児ピアノ ピアノであそぼう

ピアノ弾き歌いのソルフェージュ ～初心者ピアノ初見練習～  
【収録曲】みつばちマーチ/かっこう/子ぎつね/かえるの歌/他。  
(山田光子 編著/共同 1365円 2/下)

### ●基礎から実習 ソルフェージュ ①②

ソルフェージュの基本を修得しながら、少しずつ実力養成。音程練習のための音の飛躍も、歌の自然な流れの中に吸収されるよう留意。  
(澤野次太郎 著/ドレミ 各945円 2/下)

### ●ピアノスタンダード ドビュッシー ピアノ作品集④

人気のある《ベルガマス組曲》《ピアノのために》《子供領分》を収録。自筆譜や校正刷り、各種原典版を元に綿密に批判校訂した「初版に基づく新訂版」。  
(ジェルメーヌ・ムエ工 監修/音友 2520円 2/中)

### ●ピアノスタンダード ミニョーネ 街角のワルツ

ブラジルの作曲家・ミニョーネの最も有名なピアノ作品。当時サンパウロで流行していたセレナータをテーマにした、叙情的で美しい作品。(Fミニョーネ 作曲/音友 2100円 2/中)

### ●間宮芳生 風のしるし・オフフェルトリウム

昨年5月にピアニスト・館野泉氏によって委嘱・初演された、左手のためのピアノ作品。左手で弾いても、両手で弾いてもよいそう。  
(館野 泉 監修/音友 1890円 2/上)

### ●日本のオリジナルピアノ曲集 コンサートピース・コレクション2005

PTNA公募作品による曲集。現代的な手法による曲や個性豊かで楽しい曲などで、演奏会に最適。中～上級。(カワイ 1785円 2/上)

## \* ヒット曲&TVテーマ曲 \*

### ●ピアノミニアルバム 明日(平原綾香)

ドラマ「優しい時間」主題歌。  
(ヤマハ 630円 2/上)

### ●ピアノミニアルバム 桜色舞うころ(中島美嘉)

(ヤマハ 630円 2/上)

### ●久石 譲/アニメ・テーマ・コレクション

『ハウルの動く城』『千と千尋の神隠し』『もののけ姫』『紅の豚』『魔女の宅急便』から名曲をセレクト。やさしいアレンジです。  
(松山祐土 編/ドレミ 1575円 2/下)

### ●ピアノ 坂本龍一ベスト・セレクション【改訂版】

最新アルバム「04」全曲と、これまでの名曲を収録したベスト曲集!!  
(シンコー 1890円 2/下)

### ●ピアノ弾き語り ニューミュージック・

**ラブ・バラード/my favorite songs**  
【曲目】花(ORANGE RANGE)/明日(平原綾香)/瞳をとして(平井 堅)/他。  
(ドレミ 2100円 2/下)

### ●月刊Piano 2005年2月号増刊

**くつろぎのピアノ2005**  
坂本龍一「Asience」、久石譲「Oriental Wind」など、気になるインスト曲、心にしみるピアノ曲が満載!(ヤマハ 980円 2/上)

※発売前の商品に関しては予定価格となっておりますので、発売後の価格が若干異なる場合がございます。また、品切の場合は何卒ご容赦下さいませ。

※価格はすべて税込金額での表示となっております。